

風立ちぬ

第1号 令和5年4月14日(金)発行

文責 佐藤正人



『小さい白いにわとり』



小さい白いにわとりが、こむぎのたねをもってきて、
みんなにむかって言いました。

だれがたねをまきますか。
ぶたはいやだと言いました。
いぬもいやだと言いました。
ねこもいやだと言いました。
小さい白いにわとりは、ひとりでたねをまきました。



小さい白いにわとりが、みんなにむかって言いました。
だれがむぎをかりますか。
ぶたはいやだと言いました。
いぬもいやだと言いました。
ねこもいやだと言いました。
小さい白いにわとりは、ひとりでむぎをかりました。



小さい白いにわとりが、みんなにむかって言いました。
だれがこなにひきますか。
ぶたはいやだと言いました、
いぬもいやだと言いました。
ねこもいやだと言いました。
小さい白いにわとりは、ひとりでこなにひきました。



小さい白いにわとりが、みんなにむかって言いました。

だれがこなをこねますか。
ぶたはいやだと言いました。
いぬもいやだと言いました。
ねこもいやだと言いました。
小さい白いにわとりは、ひとりでこなをこねました。



小さい白いにわとりが、みんなにむかって言いました。
だれがパンにやきますか。
ぶたはいやだと言いました。
いぬもいやだと言いました。
ねこもいやだと言いました。
小さい白いにわとりは、ひとりでパンをやきました。



小さい白いにわとりが、みんなにむかって言いました。
だれがパンをたべますか。
ぶたはたべると言いました。
いぬもたべると言いました。
ねこもたべると言いました。



この後、小さいしろいにわとりはどうしたでしょう？
あなたなら、どうしますか？

ウクライナの民話 より

庄内町における『休日の部活動の段階的な地域移行』に向けた今後の取り組みについて

近年の少子化や教員の恒常的な時間外勤務から、将来的に部活動の持続可能な運営が困難になると言われています。そのため国では、このような状況を打開するために、令和5年度から令和7年度までの3年間を「改革推進期間」として、中学校における休日の部活動を段階的に地域に移行すること等を内容とした部活動改革を打ち出しています。

庄内町でも、生徒にとって望ましいスポーツ・文化芸術環境の構築や教員の働き方改革という目的のもと、国、県及び町のガイドラインに基づき改革推進期間中の地域移行を目指し取り組む予定です。

なお、庄内町の現時点における今後の取り組み方針等については、以前配布致しましたが、町のホームページにも記載してあります。右記二次元コード又は下記 URL より、ご覧頂きますようお願い致します。

<https://www.town.shonai.lg.jp/kurashi/kosodate/kyoikuiinkai/shakyo120230410182407625.html>

